

チロシナーゼ

Cat. No. EXWM-0963

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

タイプIII銅タンパク質で、さまざまな細菌、真菌、植物、昆虫、甲□類、哺乳類に見られ、ベタレインとメラニンの合成に関与しています。この酵素は、分子酸素と結合することで活性化され、モノフェノラーゼ反 \square サイクル(反 \square 1)またはジフェノラーゼ反 \square サイクル(反 \square 2)のいずれかを触媒することができます。モノフェノラーゼサイクル中、結合した酸素原子の1つがモノフェノール(例えばL-チロシン)に転送され、o-ジフェノール中間体が生成され、その後o-キノンに酸化され、水分子と共に放出されます。酵素は不活性なデオキシ状態のままであり、新しい酸素分子の結合によって活性なオキシ状態に \square ります。ジフェノラーゼサイクル中、酵素は外部のジフェノール分子(例えばL-ドパ)を結合し、それをo-キノンに酸化して水分子と共に放出し、酵素は中間体のメット状態になります。酵素は次に2つ目のジフェノール分子を結合し、プロセスを繰り返し、デオキシ状態で終了します。2番目の反 \square は、関連する酵素カテコールオキシダーゼ(EC 1.10.3.1)によって触媒されるものと同じです。しかし、後者はモノフェノールの水酸化またはモノオキシゲネーションを触媒することはできません。

別名

モノフェノールモノオキシゲナーゼ; フェノラーゼ; モノフェノールオキシダーゼ; クレソラーゼ; モノフェノラーゼ; チロシン-ドーパオキシダーゼ; モノフェノールモノオキシダーゼ; モノフェノールジヒドロキシフェニルアラニン:酸素オキシドレダクターゼ; N-アセチル-6-ヒドロキシトリプトファンオキシダーゼ; モノフェノール, ジヒドロキシ-L-フェニルアラニン酸素オキシドレダクターゼ; 0-ジフェノール:02オキシドレダクターゼ; フェノールオキシダーゼ

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 1.14.18.1

CAS登□番号

9002-10-2

反[]

(1) L-チロシン + O2 = ドパキノン + H2O (全体反[]); (1a) L-チロシン + ½ O2 = L-ドパ; (1b) L-ドパ + ½ O2 = ドパキノン + H2O; (2) 2 L-ドパ + O2 = 2 ドパキノン + 2 H2O

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは**5**[]9週間です。ご要望に[[じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 $^{\circ}$ C で保管してください。長期間保管する場合は -20 $^{\circ}$ C ~-80 $^{\circ}$ C で保管してくだ

0415